

2019年度  
**事業報告**

自 2019年 4月 1日  
至 2020年 3月31日

**一般社団法人 保険者機能を推進する会**

## I 一般社団法人保険者機能を推進する会の概況

### 1. 設立年月日

2001年5月10日（法人登記 2010年12月22日）

### 2. 定款に定める目的

保険者機能の原点は、被保険者・被扶養者のために、

- ・ 良質な医療を確保する
- ・ 保険料を効率的に活用する
- ・ 保健事業に代表される健康づくりを推進する

ことにあり、この実施・実現が保険者の使命である。

本会は、保険者自身が集い、参画し、この保険者の使命の実施・実現のため、保険者機能の研究とその具体的方策の実行を目的とする。

### 3. 定款に定める事業内容

- ① 保険者機能に関わる各種調査・研究等
- ② 組合健保の役職員に必要な知識、スキル、モラル向上のための研修等
- ③ 公的医療保険の制度上または運営上の改善、改革を要請する活動等
- ④ 保険者機能を効果的、効率的に発揮するための会員健保組合間並びに関係団体等を含めた連携および共同事業の推進
- ⑤ その他、定款に定める目的を達成するために必要な事業

### 4. 会員の状況

種 類	2020年3月末	2019年3月末	増 減
正 会 員	109組合	103組合	6組合増
準 会 員	1団体	1団体	増減なし

### 5. 事務所の状況

主たる事務所：東京都千代田区神田北乗物町 11 番地 乗物町第一ビル4階

電話番号 03-5577-5411 FAX 03-5577-5413

E-mail [hokensha@kino-suishin.org](mailto:hokensha@kino-suishin.org)

ホームページ <https://www.kino-suishin.org/>

6. 役員等に関する事項（2020年3月31日現在）

役 職	氏 名	常勤・非常勤の別	現 職
代表理事会長	秋 山 実	非常勤	日本航空健康保険組合 理事長
代表理事副会長	青 山 尚 弘	非常勤	リクルート健康保険組合 常務理事
理事副会長	木村(沼越)園子	非常勤	日本ヒューレット・パッカート健康保険組合 常務理事
理事副会長	篠 原 正 泰	非常勤	富士フイルムグループ健康保険組合 常務理事
理事副会長	鳥 潟 美夏子	非常勤	日本マクナルト健康保険組合 常務理事
理事副会長	播 磨 俊 郎	非常勤	野村証券健康保険組合 常務理事
理 事	井 坂 徳 雄	非常勤	C & Rグループ健康保険組合 常務理事
理 事	宇治野 進	非常勤	三菱電機健康保険組合 常務理事
理 事	内 田 好 宣	非常勤	日立健康保険組合 常務理事
理 事	岡 良 廣	非常勤	資生堂健康保険組合 常務理事
理 事	加 藤 進 治	非常勤	パナソニック健康保険組合 常務理事
理 事	小 宗 邦 彦	非常勤	B I J 健康保険組合 常務理事
理 事	新 谷 元 司	非常勤	SG ホールディングスグループ健康保険組合 常務理事
理 事	中 村 喜 幸	非常勤	博報堂健康保険組合 常務理事
理 事	藤 代 勉	非常勤	三菱健康保険組合 理事長
監 事	糸 井 政 次	非常勤	大和証券グループ健康保険組合 常務理事
監 事	尾 高 恵 吾	非常勤	ニコン健康保険組合 常務理事

(注1)2019年度中に就任した理事及び監事

2019年6月26日開催の第18回定時社員総会において、新たに尾高恵吾氏が監事に就任しました。また、2020年3月24日の第19回定時社員総会(書面決議)において、新たに秋山実氏が代表理事会長に、青山尚弘氏が代表理事副会長に、鳥潟美夏子氏が副会長に、井坂徳雄氏、新谷元司氏、中村喜幸氏が理事に、それぞれ就任しました。

(注2)2019年度中に退任した理事及び監事

退任日	氏名	退任時の役職
2019年5月31日	熊木健次	監事 ニコン健康保険組合常務理事
2020年3月20日	武内俊明	理事 イオン健康保険組合常務理事
2020年3月24日	飯住宗広	代表理事会長 丸井健康保険組合常務理事
2020年3月24日	宇田川昭彦	代表理事副会長 ヤマトグループ健康保険組合常務理事

(注3)特別顧問の委嘱

理事会の議決を得て委嘱された特別顧問が在任中です。

- 特別顧問 武田節夫(初代事務局長)
- 特別顧問 安倍孝治(第3代会長)
- 特別顧問 徳永一夫(第5代会長)
- 特別顧問 小玉道雄(第6代会長)
- 特別顧問 飯住宗広(第7代会長)

7. 職員に関する事項

職員数	職種	勤続年数
1名	事務局長	5年

## Ⅱ 事業の状況

### 1. 事業の実施状況

#### (1) 事業の概況

2019年度は会員数が漸増する中、2022年危機を目前に控えて「保険者機能の発揮」が我々健保組合に強く求められる状況を受け、予防事業・健康増進のための各種保健事業への取り組みやICT化推進への対応等、活発な活動を展開しました。

事業の中心となる研究会活動は、10の研究会が継続設置され、リーダーを中心とした運営メンバーの尽力により各研究会とも引き続き活発な活動を展開しました。全国大会での発表に加え、研修会・シンポジウムの開催など外部に向けた発信についても精力的に行なわれました。次に、全国大会、医療保険制度ゼミナール、基礎知識研修会、常務理事ゼミナールについては、担当の理事を中心とした運営メンバーによる運営の工夫改善が図られ、多くの参加者で盛り上がりを見せました。また、健保業務効率化プロジェクト、事業企画委員会を開催し、課題解決に向け活発な議論がなされました。

2月下旬より新型コロナウイルスの感染拡大を受け、本会としての事業活動も自粛することとし、各研究会の年度末に向けての活動のとりまとめの延期や、3月の定例総会や研究会計画発表会などが書面決議または見送りとなるなどの多くの影響を受けることとなりました。

#### (2) 会員数の動向

2019年度末の正会員は、前年度末103保組合であったのに対して、年度中に6健保組合が増加し109健保組合になりました。準会員は、1団体で増減はありませんでした。

#### (3) 財務状況

2019年度の正味財産合計は、前年度から2,054,671円増加し、9,151,303円となりました。正味財産のうち、現金預金は8,112,323円でした。会員数増加の影響により、現金預金は前年度から2,391,631円の増加となりました。

経常収益は、前年度から1,365,414円増加して、19,053,995円になりました。会員数の増加により会費収入が885,500円増加したこと、全国大会に加えて療養費適正化研究会、たばこ研究会がシンポジウムを開催した事により一般事業収入が増加したことが主な要因となります。一般事業収入は前年比559,900円増加となりました。

経常費用は、前年度から736,498円減少して、16,929,324円となりました。事業活動費のうち、総会費は461,404円で、前年度比588,600円の減少となりましたが、これは新型コロナウイルス感染拡大の影響により、3月24日に予定していた定時総会後の研究会合同懇親会の開催をとりやめたことによるものです。事業費は4,903,891円で、前年度比747,731円の増加となりました。一般事業収入でもふれましたとおり、全国大会に加えて研究会によるシンポジウム

を複数開催したことが主な要因となっています。結果、事業活動費の合計は 5,365,295 円となり、前年度比 159,131 円の増加となりました。次に管理費についてですが、給与手当は前年度とほぼ同等の 60,215 円増加となりました。業務委託費は前年度から 668,082 円減少し、1,743,683 円となりました。これは、前年度は年間を通じて週5日勤務の派遣契約をしておりましたが、業務内容の見直し等により2019年度は5月より週3日勤務へと契約変更したことによるものです。なお、全国大会や有料のイベント準備等に関わる、「人件費相当分の給与手当、および業務委託費」を、管理費から事業費支出に振替を行っております。その内訳は、計算書類の収支計算書に関する注記に記載しておりますのでご参照下さい。また、事務費が前年度比 411,376 円の減少となっておりますが、これは前年度に事務所のPCを2台購入したためであり、今年度の事務費については例年同様の金額となっております。租税公課は法務局への登記に必要な収入印紙等の費用で、役員の交替に伴い発生するもので、今年度は 32,700 円となりました。

2019年度に正味財産が大幅に増加した主な要因は、会員数の増加による会費収入の増加、および業務委託費の減少によるものです。正味財産期末残高 9,151,303 円は、会費収入の 59%、現金預金の期末残高は同じく会費収入の 52%に相当します。コロナウイルス感染拡大により今後当会の活動に発生し得る諸影響に対する内部留保額として適正と考えます。

#### (4) 研究会活動

2019年度は、レセプト・健診データ分析研究会、健診事業のあり方研究会、特定保健指導応用研究会、女性の健康研究会、シニアの健康研究会、たばこ対策研究会、ポピュレーションアプローチ研究会、療養費適正化研究会、くすり研究会、扶養認定基準研究会の10の研究会が設置されました。どの研究会もそれぞれに具体的な成果をあげており、当研究会活動は本会の中核的な事業であると言うにふさわしいものとなっています。各研究会の活動内容は下記の通りです。

##### ◎レセプト・健診データ分析研究会

レセプト・健診データ分析研究会は、今年度も顧問の東京大学の古井先生はじめアドバイザーの先生方のご指導をいただき、健診結果を活用した分析データに基づく効果的な保健事業の構築を目標に掲げ、参加健保間で性別や年齢で階層区分した「健康分布図」により経年変化を比較し、自健保の特徴や課題の把握に努めました。また、参加者の関心に応じて、テーマ設定、グループ分けを行い、研究結果の掘り下げなど幅広い活動を行いました。グループテーマは、「特定保健指導」「保険者の強み弱み分析」「保険事業比較分析」「レセプト活用」「分析の見せ方」の5テーマで実施しました。

第1回 2019年4月26日 東京大学伊藤国際学術センター

第2回 2019年5月31日 全日空整備工場

- 第3回 2019年6月28日 東京大学伊藤国際学術センター
- 第4回 2019年7月23日 東京大学伊藤国際学術センター
- 第5回 2019年8月23日 東京大学伊藤国際学術センター
- 第6回 2019年9月24日 東京大学伊藤国際学術センター
- 第7回 2019年10月17日～18日(合宿) 小松製作所健康保険組合 城ヶ崎荘
- 第8回 2019年11月29日 東京大学伊藤国際学術センター
- 第9回 2019年12月20日 東京大学伊藤国際学術センター
- 第10回 2020年1月21日 東京大学伊藤国際学術センター
- 第11回 新型コロナ感染拡大の影響で中止

#### ◎健診事業のあり方研究会

健診事業のあり方研究会は、「がん検診」に特化した活動を進め、「職域におけるがん検診に関するマニュアル」を基に学習・議論を行いました。健保が実際におこなっているがん検診とマニュアルの違いに驚き、特に「がん検診には利益と不利益がある」、「がん検診は精度管理が必要」との点にインパクトを受けました。まずは「不利益」を受診者にどう伝えるかに絞って議論をスタートし、次年度も継続して進めることとしました。

- 第1回 2019年4月18日 本会事務所
- 第2回 2019年5月28日 丸井健康保険組合
- 第3回 2019年6月17日 丸井健康保険組合
- 第4回 2019年7月29日 丸井健康保険組合
- 第5回 2019年8月21日 丸井健康保険組合
- 第6回 2019年9月9日 丸井健康保険組合
- 第7回 2019年10月11日 丸井健康保険組合
- 第8回 2019年10月28日 丸井健康保険組合
- 第9回 2019年11月18日 丸井健康保険組合
- 第10回 2019年12月16日 丸井健康保険組合
- 第11回 2020年1月20日 丸井健康保険組合
- 第12回 2020年2月17日 丸井健康保険組合
- 第13回 新型コロナ感染拡大の影響で中止

#### ◎特定保健指導応用研究会

特定保健指導応用研究会は、特定保健指導をめぐる5つのテーマ(①被保険者実施率 UP ②被扶養者実施率 UP③支援プログラムの効果的内容④事業主とのコラボのあり方⑤指導成果の評価方法)についてグループ研究を進めました。また、研究会参加健保の特定保健指導の事例紹介(6健保)や、事業者による講演(2業者)を行い、研究活動に有用な情報を得ることができました。2月以降は、新型コロナにより活動が中止となったため、それまでに得た活動成果を中間成果物としてまとめています。

- 第1回 2019年5月15日 丸井健康保険組合
- 第2回 2019年6月19日 ニコン健康保険組合
- 第3回 2019年7月24日 花王健康保険組合
- 第4回 2019年9月18日 日本航空健康保険組合
- 第5回 2019年10月16日 第一三共グループ健康保険組合
- 第6回 2019年11月20日 ノバルティス健康保険組合
- 第7回 2019年12月11日 富士フイルムグループ株式会社
- 第8回 2020年1月15日 TDK健康保険組合
- 第9回 新型コロナ感染拡大の影響で中止
- 第10回 新型コロナ感染拡大の影響で中止

#### ◎女性の健康研究会

女性の健康研究会は、女性の健康について男性にも役立つ活動を目的として、「女性の健診」、「カラコロ」、「ロードマップ」の3つのテーマに分かれて最新情報等を研究しました。7月には女性医療ジャーナリストの増田美加氏、10月には女性ライフクリニック銀座・新宿院長の対馬ルリ子先生を講師に招き、女性の健康に関する幅広い講義を受講し、研究を深めると共に、各健保、各企業の取り組みにも生かすことができました。

- 第1回 2019年4月25日 本会事務所
- 第2回 2019年5月27日 丸井健康保険組合
- 第3回 2019年6月24日 健保連東京連合会
- 第4回 2019年7月22日 C&Rグループ健康保険組合
- 第5回 2019年8月19日 健保連東京連合会
- 第6回 2019年9月17日 健保連東京連合会
- 第7回 2019年10月31日 C&Rグループ健康保険組合
- 第8回 2019年11月25日 健保連東京連合会
- 第9回 2019年12月23日 健保連東京連合会
- 第10回 2020年1月20日 日本航空健康保険組合
- 第11回 新型コロナ感染拡大の影響で中止

#### ◎シニアの健康研究会

シニアの健康研究会は、これまで行ってきた高齢者医療制度や納付金に対する理解を深めることに加え、参加健保の知見 ノウハウを活かし、被用者保険からは手の届きにくい「シニア被扶養者」に的を絞った効果的な健康増進策について、地域保健の担い手である地方自治体等との連携・協力を視野に入れた「シニアの保健事業モデル」の策定に取り組みました。

- 第1回 2019年5月15日 本会事務所
- 第2回 2019年6月12日 丸井健康保険組合

- 第3回 2019年7月10日 丸井健康保険組合
- 第4回 2019年9月11日 丸井健康保険組合
- 第5回 2019年10月9日 丸井健康保険組合
- 第6回 2019年11月20日 丸井健康保険組合
- 第7回 2019年12月11日 丸井健康保険組合
- 第8回 2020年1月17日 日本航空健康保険組合
- 第9回 新型コロナ感染拡大の影響で中止

#### ◎たばこ対策研究会

たばこ対策研究会は、2020年4月の受動喫煙防止に関する法律・条例の全面施行にあたり、数多くの方に内容を周知するため東京都保健福祉局と協力し「第6回職場における“たばこ(喫煙)対策”を考える会2019」を開催いたしました。337人の参加者をお迎えして、小池都知事、岡本都議などからお話をいただきました。また、大阪で開催された「第14回日本禁煙科学会学術総会」に参加し、研究会の成果物や各健保での禁煙推進活動を報告しました。

- 第1回 2019年5月10日 MSD健康保険組合
- 第2回 2019年6月7日 MSD健康保険組合
- 第3回 2019年7月5日 ニチレイ健康保険組合
- 第4回 2019年8月8日～9日(合宿) ワコール新京都ビル・三菱電機猟友会湖西荘
- 第5回 2019年9月6日 キリンビール生麦工場
- 第6回 2019年10月4日 ニチレイ健康保険組合
- 第7回 2019年11月1日 ニチレイ健康保険組合
- 第8回 2019年12月6日 野村證券株式会社
- 第9回 2020年1月10日 日本航空健康保険組合
- 第10回 新型コロナ感染拡大の影響で中止

#### ◎ポピュレーションアプローチ研究会

ポピュレーションアプローチ研究会は、2018年度までに学んだ「相手に響く伝え方」を用いた事例を研究会内外に共有することに注力しました。また、ヒトを行動に誘う新しい切り口として、「加入者の行動に結び付く心理：インサイト」、行動経済学の一つである「ナッジ理論」を、それぞれ専門家から学びました。その後、学んだことが効果的に活かせるような勧奨方法・媒体を探り、今後の各健保での実践に結び付けることを目指しました。

- 第1回 2019年5月9日 丸井健康保険組合
- 第2回 2019年6月13日 三越伊勢丹健康保険組合
- 第3回 2019年7月11日 第一三共グループ健康保険組合
- 第4回 2019年8月1日 第一三共グループ健康保険組合

- 第5回 2019年9月13日 健保連東京連合会
- 第6回 2019年10月10日 全日本空輸健康保険組合
- 第7回 2019年11月6日 第一三共グループ健康保険組合
- 第8回 2019年12月12日 第一三共グループ健康保険組合
- 第9回 2020年1月15日 BIJ健康保険組合
- 第10回 2020年2月13日 BIJ健康保険組合
- 第11回 新型コロナ感染拡大の影響で中止

#### ◎療養費適正化研究会

研究会名称を「療養費適正化研究会」と変更し、柔整・あはき関連の療養費だけではなく、昨今相談事例が増加している治療用装具に対する審査や点検のノウハウの共有、不適切な申請への対処など、実務担当者としてスキルアップを図ることを目的として研究会活動を行いました。健保連をはじめ日本臨床整形外科学会、日本義肢協会などとも意見交換を行い、9月には、外部の保険者をも対象にした療養費適正化研修会を実施いたしました。

- 第1回 2019年4月24日 太陽生命保険東京支社
- 第2回 2019年5月24日 丸井健康保険組合
- 第3回 2019年6月14日 azbilグループ健康保険組合
- 第4回 2019年7月18日 ニチレイ健康保険組合
- 第5回 2019年9月13日 キリンビール横浜工場
- 第6回 2019年10月17日 丸井健康保険組合
- 第7回 2019年11月13日 azbilグループ健康保険組合
- 第8回 2019年12月17日 丸井健康保険組合
- 第9回 2020年1月17日 azbilグループ健康保険組合
- 第10回 2020年2月21日 azbilグループ健康保険組合
- 第11回 新型コロナ感染拡大の影響で中止

#### ◎くすり研究会

くすり研究会は共通目標として「保険者ができる費用削減と健康被害削減」を掲げ、ジェネリック推進では参加健保の状況を分析・可視化し各健保のターゲット毎の対策を実践し研究会10月レセ平均で79.9%と80%達成を捉え、ポリファーマシーでは健保毎に異なる取り組みのレベルに応じた策を実践として知識の啓蒙や服薬情報の通知を行い、11月にはジェネリック医薬品製造工場見学を実施しました。

- 第1回 2019年5月22日 本会事務所
- 第2回 2019年6月19日 丸井健康保険組合
- 第3回 2019年7月17日 丸井健康保険組合

- 第4回 2019年9月18日 丸井健康保険組合
- 第5回 2019年10月16日 三菱電機健康保険組合
- 第6回 2019年11月20日 高田製薬株式会社
- 第7回 2019年12月18日 健保連東京連合会
- 第8回 2020年1月22日 本会事務所
- 第9回 新型コロナ感染拡大の影響で中止

#### ◎扶養認定基準研究会

扶養認定基準研究会は大きく前半と後半に分け、知りたいことに着目した活動を4班体制で行いました。前半は各健保からの提供事例を基に認定可否や審査の基準など意見交換による共有を図りました。後半は要望を募り班別に成果を求める活動を行いました。残念ながら発表会は無くなりましたが各班の成果物については共有できました。また基礎知識向上を目的に時間外に勉強会を実施し毎回多くの方が参加されました。

- 第1回 2019年5月17日 丸井健康保険組合
- 第2回 2019年6月21日 健保連東京連合会
- 第3回 2019年7月19日 株式会社ディスコ
- 第4回 2019年9月25日 TDK柳橋倶楽部
- 第5回 2019年10月18日 第一三共株式会社 品川研究開発センター
- 第6回 2019年11月20日 株式会社ニコン
- 第7回 2019年12月20日 ノバルティス健康保険組合
- 第8回 2020年1月17日 ディスコ健康保険組合
- 第9回 2020年2月21日 TDK柳橋倶楽部
- 第10回 新型コロナ感染拡大の影響で中止

#### (5)第8回保険者機能推進全国大会

「保険者機能のさらなる発揮・進化に向けて」をテーマに、2019年11月11日に8回目となる保険者機能推進全国大会を開催しました。このテーマを取り上げるにあたり「これからの保険者経営～その戦略とイノベーション～」という演題で経済産業省産業構造審議会2050経済社会構造部会委員の山本雄士先生より基調講演をいただきました。後半では、保険者機能を推進する会の設立以降の歩みや現在の活動内容のご紹介し、その後、健診事業のあり方研究会、ポピュレーションアプローチ研究会それぞれより活動経過や活動成果の発表を行いました。

## (6) 医療保険制度ゼミナール

医療保険制度ゼミナールは、本会の基本機能である「保険者機能を推進する」を念頭に置いて、厚労省・アカデミア・医療提供・患者・メディア等、医療保険制度を取り巻くステークホルダーに講義をお願いし、それを通じてバランス感覚を持って提言ができる保険者を育てることを目的としています。本年度も、以下のステークホルダーをお招きし、講演に加えディスカッションにも力点を置いて会員健保の提言につなげる多彩な活動を推進しました。

開催日	開催内容	会場
第21回 4月12日	健保業務のICT化の展望 講師：健保連 ICT支援グループ 更屋百合子氏、伊部正樹氏 業務支援グループ 鈴木俊明氏、比留川貴彦氏	健保連 東京連合会
第22回 7月24日	なぜ医療費が増えるのか 講師：慶応大学教授 印南一路氏	健保連 東京連合会
第23回 9月2日	レセプト健診データを用いた臨床研究・医療経済研究 講師：東京大学教授 康永秀生氏	健保連 東京連合会
第24回 1月31日	国民健康保険について 講師：東京都 国民健康保険課長 伊藤 博氏 保険財政担当課長 吉川 千賀子氏	健保連 東京連合会

## (7) 基礎知識研修会

基礎知識研修会は、主に一般職員を対象としてその時々に関心の高いテーマを取り上げて開催しております。2019年度は「人を動かす」をテーマに、以下の内容で開催しました。

開催日	開催内容	会場
第1回 5月29日	テーマ：人に訴える広報ツール作成のポイント 東京大学奥原先生のご講演をいただくとともに、グループワークを通じて、そのノウハウを活かした広報ツールを作成し奥原先生からの講評をいただきました。	電設健保会館
第2回 10月29日	テーマ：伝える！！動かす！！ 実践事例の共有 住友不動産販売健保、ファイザー健保、三越伊勢丹健保、第一三共グループ健保、資生堂健保の5つの健保より、表現ノウハウの活用事例や成果を発表していただきました。	健保連 東京連合会

## (8) 常務理事ゼミナール

常務理事ゼミナールは、担当役員と幹事がファシリテートする形で参加者が自由な意見交

換を行い、情報共有や意見交換をする自主勉強会として、原則として毎月1回、2時間枠で開催しています。2019年度は8月、1月、3月を除く月で9回開催しましたが、「自健保内で展開する各種事業における、“常務理事としての振る舞い”について、これまで以上に、より実践的な意見交換の場になるよう」という主旨で「コラボヘルスの実践」「データヘルスの実践」「保険者マネジメント」といったテーマを中心に、具体的な取り組みについてグループ討議主体の意見交換等を行いました。

開催日	開催テーマ	会場
第1回 4月17日	コラボヘルスの実践 事業主との関係とコラボヘルスの推進	本会事務所
第2回 5月22日	データヘルス計画の実践 特定保健指導	本会事務所
第3回 6月19日	保険者マネジメント 母体企業と体となって進める・事業主との役割分担	本会事務所
第4回 7月24日	業務効率化プロジェクト 健保の工夫でできること	本会事務所
第5回 9月18日	保険者マネジメント 健保事務におけるリソースマネジメント	本会事務所
第6回 10月16日	コラボヘルスの実践 コラボヘルスを推進するためのフレームワーク	本会事務所
第7回 11月20日	データヘルス計画の実践 ポピュレーションアプローチにおけるアウトプット・アウトカムと評価	本会事務所
第8回 12月18日	保険者マネジメント IT化と健保業務効率化に向けた取り組み	本会事務所
第9回 2月19日	保険者マネジメント 人材育成と属人化防止のためにできること	本会事務所
第10回	新型コロナ感染拡大の影響で中止	-

(9) その他のシンポジウム、研修会、発表会、など

開催日	行事名	会場
6月26日	2019年度 研究会活動計画発表会	電設健保会館 5階講堂
9月27日	療養費適正化研修会 ・療養費適正化への取り組みについて I 慶應義塾大学 総合政策学部教授 印南 一路 氏 ・療養費適正化への取り組みについて II 健康保険組合連合会 理事 幸野 庄司 氏	日比谷コンベンションホール

	<p>・最新のエビデンスに基づく慢性痛のケア ～療養費適正化のために～ 京都大学大学院医学研究科研究職 (博士号)福谷 直人 氏</p>	
12月6日	<p>第6回職場における“たばこ(喫煙)対策”を考える会 2019</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別講演)東京都受動喫煙防止条例の制定趣旨 東京都議会議員 岡本 こうき氏</li> <li>・特別講演)禁煙推進の基本から加熱式タバコの最新情報まで 東京都福祉保健局 宮川 智行氏</li> <li>・基調講演)東京都受動喫煙防止条例 2020.4.1 全面施行にあたり 日本禁煙学会理事長 京都大学大学院医学研究科特任教授 高橋 裕子先生</li> <li>・教育講演)禁煙推進に役立つ動画・ポスターの見せ方 NHK「ためしてガッテン」元専任ディレクター 北折 一氏</li> <li>・たばこ対策研究会 活動報告</li> <li>・禁煙トリビア(禁煙推進に役立つ豆知識・クイズ) 他</li> </ul> <p>※スペシャルゲストとして、小池百合子東京都知事にもご出席いただきました。</p>	野村證券本社 7階大ホール

## 2. 役員会等に関する事項

開催日	会議名	会場
4月5日	書面決議 第8回保険者機能推進全国大会開催日程変更の件	—
4月22日	4月正副会長会議	本会事務所
4月22日	2019年度第1回(4月)定例理事会 <決議事項> <ul style="list-style-type: none"> <li>・効率化プロジェクトチームの運営体制及びメンバーの件</li> <li>・2019年第1回基礎知識研修会開催の伴う講師謝礼金の件</li> <li>・医療保険制度ゼミナール運営委員会の件</li> <li>・第22回医療保険制度ゼミナール開催の件</li> <li>・研究会への学識経験者・外部事業者継続参加の件</li> <li>・療養費適正化研究会の研修会開催の件</li> <li>・女性の研究会の NPO 女性医療ネットワーク理事就任の件</li> <li>・一般社団法人電子情報技術産業協会からのコンテンツ編集委員会(仮称)の委員就任について</li> <li>・2019年度第2回(6月)定例理事会開催の件</li> </ul>	本会事務所
5月20日	5月正副会長会議	本会事務所
6月10日	6月正副会長会議	本会事務所
6月10日	2019年度第2回(6月)定例理事会 <決議事項> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第18回定時社員総会に上程する監事候補の件</li> <li>・平成30年度事業報告の件</li> <li>・第18回定時社員総会第1号議案(第9期(平成30年度)計算書</li> </ul>	本会事務所

	類の件)の件 ・第18回定時社員総会招集通知の件 ・2019年度研究会活動計画発表会開催案内の件 ・研究会合同懇親会開催の件 ・大正製薬健康保険組合入会の件 ・研究会への学識経験者・外部事業者参加の件 ・第22回および第23回医療保険制度ゼミナール開催の件 ・2019年度事業企画委員会の件 ・2019年度第3回(9月)定例理事会開催の件	
6月26日	第18回定時社員総会 <報告事項> ・第9期(平成30年度)事業報告の件 ・監事の監査結果報告の件 <決議事項> ・第9期(平成30年度)計算書類の件 ・監事1名補充選任の件	電設健保会館 5階講堂
7月12日	7月正副会長会議	本会事務所
8月5日	8月正副会長会議	本会事務所
8月28日	書面決議 トラスコ中山健康保険組合入会の件	-
9月9日	9月正副会長会議	本会事務所
9月9日	2019年度第3回(9月)定例理事会 <決議事項> ・2019年度基礎知識研修会運営委員の件 ・第2回基礎知識研修会開催の件 ・第8回保険者機能推進全国大会発表研究会決定の件 ・2019年度第4回(11月)定例理事会開催の件	本会事務所 本会事務所
10月15日	10月正副会長会議	本会事務所
11月1日	11月正副会長会議	本会事務所
11月1日	2019年度第4回(11月)定例理事会 <決議事項> ・2019年度中間決算承認の件 ・第9回保険者機能推進全国大会開催の件 ・2020年度研究会テーマに関するアンケート実施の件 ・第24回医療保険制度ゼミナールの開催の件 ・2019年度第5回(1月)定例理事会開催の件	本会事務所
11月20日	書面決議 カシオ健康保険組合入会の件	-
12月13日	12月正副会長会議	本会事務所
1月7日	書面決議 FR健康保険組合入会の件	-
1月24日	1月正副会長会議	本会事務所
1月24日	2019年度第5回(1月)定例理事会 <決議事項> ・2020年度研究会活動および2020年度の設置研究会の件 ・2020年度 事業方針の件	本会事務所 本会事務所

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2020年度 医療保険制度ゼミナールの件</li> <li>・2020年度 基礎知識研修会の件</li> <li>・2020年度 常務理事ゼミナールの件</li> <li>・第9回保険者機能推進全国大会開催方針の件</li> <li>・2020年度 プロジェクトの件</li> <li>・2020年度 事業企画委員会の件</li> <li>・2020年度 事務所休業期間の件</li> <li>・正副会長会議での専決事項の件</li> <li>・2019年度第6回(3月)定例理事会開催の件</li> </ul>	
2月10日	2月正副会長会議	本会事務所
3月6日	3月正副会長会議	本会事務所
3月6日	2019年度第6回(3月)定例理事会 <決議事項> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2020年度研究会活動内容について</li> <li>・第19回定時社員総会議案 <ul style="list-style-type: none"> <li>第1号議案(2020年度事業計画案の件)の件</li> <li>第2号議案(2020年度収支予算案の件)の件</li> <li>第3号議案(理事補充選任の件)の件</li> <li>第4号議案(会長選任の件)の件</li> <li>第5号議案(代表理事選任の件)の件</li> <li>第6号議案(副会長補充選任の件)の件</li> </ul> </li> <li>・第19回、第20回、および第21回定時社員総会開催の件</li> <li>・特別顧問の委嘱の件</li> <li>・新入会員承認の件</li> <li>・第25回医療保険制度ゼミナール開催の件</li> <li>・2020年度第1回(4月)定例理事会開催の件</li> <li>・セミナーなどで依頼する外部講師の謝礼について</li> </ul>	本会事務所
3月18日	書面決議 日本事務器健康保険組合入会の件	—
3月24日	書面決議 第19回定時社員総会 <決議事項> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2020年度事業計画案の件</li> <li>・2020年度収支予算案の件</li> <li>・理事補充選任の件</li> <li>・会長選任の件</li> <li>・代表理事選任の件</li> <li>・副会長補充選任の件</li> </ul>	本会事務所

### 3. 重要な契約に関する事項

契 約 先	契 約 内 容	契 約 金 額	契 約 期 間
大竹リース株式会社	事務所賃貸借契約	月額 237,500 円	2019.04.01 から 2020.03.31 まで
リコーリース株式会社	カラー複合機リース契約	月額 16,200 円	2018.02.01 から 2023.01.31 まで
	電話機リース契約	月額 5,900 円	2014.10.01 から 2020.09.30 まで
	フォーティゲート契約	月額 9,100 円	2015.08.01 から 2020.01.31 まで
	フォーティゲート契約	月額 9,800 円	2020.02.01 から 2025.01.31 まで
リコージャパン株式会社	BBパック契約ルーター	月額 3,300 円	使用開始日 2015.07.30
	BBパック契約 LAN フォルダ	月額 5,000 円	2018.03.01 から 2021.02.28 まで
株式会社法研	業務委託基本契約書覚書	-	2015.10.01 から 2020.03.31 まで
	レンタルサーバ・サービス 契約	年額 408,000 円	2016.04.01 から 2020.03.31 まで
	ウェブサイト保守契約	年額 240,000 円	2017.04.01 から 2020.03.31 まで
	メールサーバ・サービス契約	年額 16,000 円	2019.04.01 から 2020.03.31 まで
株式会社大塚商会	どこでもキャビネット	月額 20,000 円	2018.07.01 から 2020.03.31 まで

注) 契約金額には消費税を含んでおりません。

#### 4. 財産状態及び正味財産増減の状況並びに収支の推移

(単位:千円)

区 分	第6期 2015年度	第7期 2016年度	第8期 2017年度	第9期 2018年度	第10期 2019年度
資産合計	7,399	7,272	7,305	7,258	9,312
負債合計	404	124	161	161	161
正味財産合計	6,995	7,148	7,144	7,097	9,151
経常収益計	15,250	16,205	17,169	17,689	19,054
経常費用計	16,038	15,982	17,104	17,666	16,929
当期一般正味財産増減額	△858	153	△5	△47	2,055
前期繰越収支差額	6,653	4,727	4,938	5,270	5,560
事業活動収入計	15,530	15,925	17,169	17,689	19,054
事業活動支出計	17,385	15,645	16,767	17,329	16,592
当期収支差額	△1,926	210	332	290	2,392
次期繰越収支差額	4,727	4,938	5,270	5,560	7,951

### Ⅲ 本会の対処すべき課題

#### 1. 本会事業の見直しの検討について

本会の設立趣旨に則った事業の見直しについて、2018年度から事業企画委員会を中心に次の3点の検討を進めてまいりましたが、2020年度も継続して検討していくことといたします。

- (1) 健保マネジメント力強化に向けた「場」としての活用
- (2) 推進する会の基幹事業である研究会・各種ゼミナール・大会等のあり方と継続性ある効率的な運営に関する整理・検討。
- (3) 推進する会の発信力の強化。

本会が健康保険の領域で、よりよい影響力が発揮できるよう、本会の運営や活動内容に関する課題に対して、着実に解決につなげるように努めてまいります

#### 2. 新型コロナウイルス感染症について

新型コロナウイルス感染症は、生活習慣、医療、企業における働き方等に大きな影響を与えていますが、推進する会における研究活動への対応、「保険者機能を推進する」上での影響などについて注視し、本会としての適切な対応を図ってまいります。

### Ⅳ 決算期後に生じた本会の状況に関する重要な事実

特にありません。

2019年度  
**計 算 書 類**

自 2019年 4月 1日  
至 2020年 3月31日

一般社団法人 保険者機能を推進する会

# 貸借対照表

2020年3月31日現在

(単位:円)

科 目	2019年度	2018年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	8,112,323	5,720,692	2,391,631
流動資産合計	8,112,323	5,720,692	2,391,631
2. 固定資産			
無形固定資産			
ソフトウェア	0	336,960	△ 336,960
その他投資等			
事務所保証金	1,200,000	1,200,000	0
固定資産合計	1,200,000	1,536,960	△ 336,960
資産合計	9,312,323	7,257,652	2,054,671
II 負債の部			
流動負債			
未払費用	54,000	54,000	0
未払法人税等	70,000	70,000	0
預り金	37,020	37,020	0
流動負債合計	161,020	161,020	0
負債合計	161,020	161,020	0
III 正味財産の部			
一般正味財産			
正味財産合計	9,151,303	7,096,632	2,054,671
負債及び正味財産合計	9,312,323	7,257,652	2,054,671

# 正味財産増減計算書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位:円)

科 目	2019年度	2018年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	15,475,500	14,590,000	885,500
受取一般事業収入	3,577,900	3,018,000	559,900
受取雑収入	595	80,581	△ 79,986
事業収益	19,053,995	17,688,581	1,365,414
経常収益計	19,053,995	17,688,581	1,365,414
(2) 経常費用			
事業活動費			
総会費	461,404	1,050,004	△ 588,600
事業費	4,903,891	4,156,160	747,731
事業活動費計	5,365,295	5,206,164	159,131
管理費			
給与手当	3,820,384	3,760,169	60,215
業務委託費	1,743,683	2,411,765	△ 668,082
システム管理費	990,240	950,940	39,300
システム改善費	149,040	0	149,040
会議費	3,565	36,590	△ 33,025
交通費	11,086	15,166	△ 4,080
通信運搬費	235,156	232,454	2,702
事務費	214,195	625,571	△ 411,376
印刷費	123,445	140,833	△ 17,388
水道光熱費	358,267	353,592	4,675
レンタル費	286,416	286,416	0
事務所家賃	3,111,250	3,078,000	33,250
減価償却費	336,960	336,960	0
租税公課	32,700	41,800	△ 9,100
雑費	147,642	189,402	△ 41,760
管理費計	11,564,029	12,459,658	△ 895,629
経常費用計	16,929,324	17,665,822	△ 736,498
当期経常増減額	2,124,671	22,759	2,101,912
税引前当期一般正味財産増減額	2,124,671	22,759	
法人税等	70,000	70,000	
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>2,054,671</b>	<b>△ 47,241</b>	<b>2,101,912</b>
一般正味財産期首残高	7,096,632	7,143,873	△ 47,241
一般正味財産期末残高	9,151,303	7,096,632	2,054,671
II 正味財産期末残高	9,151,303	7,096,632	2,054,671

正味財産増減計算書は企業会計における「損益計算書」に相当する。

**財 産 目 録**  
2020年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	47,722
	預金	三菱UFJ銀行神田駅前支店 普通預金 定期預金	運転資金として  4,064,601 4,000,000	8,064,601
流動資産合計				8,112,323
(固定資産)			ソフトウェア取得価額 1,684,800 減価償却額累計 △ 1,684,800 当期減価償却額 △ 336,960 当期末残高 0	
無形固定資産	ソフトウェア	㈱法研への外注で作成したHP		0
その他固定資産	事務所保証金	大竹リース㈱に対するもの	保険者機能を推進する会の事務所(東京都千代田区神田北乗物町11番地 乗物町第一ビル4階)賃借保証金として	1,200,000
固定資産合計				1,200,000
資産合計				9,312,323
(流動負債)	未払費用	金本敏男税理士事務所に対するもの	2019年度分税理士報酬	54,000
	未払法人税等	千代田都税事務所に対するもの	法人住民税均等割	70,000
	預り金	神田税務署に対するもの	事務局の源泉徴収税分	37,020
流動負債合計				161,020
負債合計				161,020
正味財産				9,151,303

**財務諸表に関する注記**

1. 重要な会計方針

(1)リース取引

リース契約 1件当たりのリース料総額が 300万円以下のリース取引については、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっている。

(2)消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理については、税込経理方式によっている。

(3)ソフトウェアの減価償却

ソフトウェアは5年均等償却としている。

2. 会計方針の変更

該当なし

3. 関連当事者との取引の内容

該当なし

4. 重要な後発事象

該当なし

# 収支計算書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位:円)

科 目	2019年度 予 算 額	2019年度 決 算 額	差 異	2018年度 決 算 額	備 考
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
(1) 会費収入	15,475,500	15,475,500	0	14,590,000	
(2) 一般事業収入					
臨時会費(総会)	840,000	402,000	438,000	900,000	
臨時会費(事業)	1,670,000	3,175,900	△ 1,505,900	2,118,000	
(3) 雑収入		595	△ 595	80,581	
事業活動収入計	17,985,500	19,053,995	△ 1,068,495	17,688,581	
2. 事業活動支出					
(1) 一般事業費支出					
総会費支出	900,000	461,404	438,596	1,050,004	
事業費支出	3,850,000	4,903,891	△ 1,053,891	4,156,160	869,384円を管理費より振替
一般事業費支出計	4,750,000	5,365,295	△ 615,295	5,206,164	
(2) 管理費支出					
給与手当支出	4,300,000	3,820,384	479,616	3,760,169	479,616円を事業費へ振替
業務委託費	3,000,000	1,743,683	1,256,317	2,411,765	389,768円を事業費へ振替
システム管理費支出	989,760	990,240	△ 480	950,940	
システム改善費支出	250,000	149,040	100,960	0	
会議費支出	20,000	3,565	16,435	36,590	
交通費支出	20,000	11,086	8,914	15,166	
通信運搬費支出	250,000	235,156	14,844	232,454	
事務費支出	250,000	214,195	35,805	625,571	
印刷費支出	200,000	123,445	76,555	140,833	
水道光熱費支出	370,000	358,267	11,733	353,592	
レンタル費支出	300,000	286,416	13,584	286,416	
事務所家賃支出	3,106,500	3,111,250	△ 4,750	3,078,000	
租税公課支出	53,000	32,700	20,300	41,800	
雑費支出	150,000	147,642	2,358	189,402	54,000円未払い計上
管理費支出計	13,259,260	11,227,069	2,032,191	12,122,698	
事業活動支出計	18,009,260	16,592,364	1,416,896	17,328,862	
事業活動収支差額	△ 23,760	2,461,631	△ 2,485,391	359,719	
III 予備費支出	1,475,500	0	1,475,500	0	
IV 法人税等支出	70,000	70,000	0	70,000	70,000円未払い計上
当期収支差額	△ 1,569,260	2,391,631	△ 3,960,891	289,719	
前期繰越収支差額	5,559,672	5,559,672	0	5,269,953	
次期繰越収支差額	3,990,412	7,951,303	△ 3,960,891	5,559,672	

## 収支計算書に関する注記

### 1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未払費用、未払法人税及び預り金を含めている。  
なお、前期末及び当期末残高は、下記2. に記載するとおりである。

### 2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位: 円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	5,720,692	8,112,323
合 計	5,720,692	8,112,323
未払費用	54,000	54,000
未払法人税等	70,000	70,000
預り金	37,020	37,020
合 計	161,020	161,020
次期繰越収支差額	5,559,672	7,951,303

### 3. 科目間の流用及び予備費の使用について

#### (1) 科目間の流用

(単位: 円)

科 目	予 算 額	科目間流用額	流用後予算額	付 記
事業費支出	3,850,000	1,053,891	4,903,891	臨時会費(事業)収入より充当 1,053,891円
管理費－業務委託費	3,000,000	△ 5,230	2,994,770	システム管理費支出へ流用 480円 事務所家賃支出へ流用 4,750円
管理費－システム管理費支出	989,760	480	990,240	業務委託費より流用 480円
管理費－事務所家賃支出	3,106,500	4,750	3,111,250	業務委託費より流用 4,750円
差 引	10,946,260	1,053,891	12,000,151	

#### (2) 予備費の使用

該当なし

### 4. 2019年度予算額の表示

2019年度予算上の会費収入は15,000,000円であったが、会費収入実績額15,475,500円との差額475,500円を予算上の会費収入額に加算して、予算上の会費収入額を決算実績上の会費収入額と同額の15,475,500円に表示するとともに、予算上の予備費額1,000,000円を475,500円増額し、1,475,500円として表示している。

## 監査報告書

2019年4月1日から2020年3月31日までの第10期事業年度における理事の職務の執行の状況、本会の業務並びに資産及び会計の状況を監査いたしました結果、次のとおり報告します。

### 1 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び事務局と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会に出席して理事及び事務局から職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、正副会長会議資料などの重要な書類を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、当該事業年度に係る事業報告について検討した。

さらに、会計帳簿及びこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類等について検討した。

### 2 監査の結果

- (1) 事業報告は法令及び定款に従い当法人の状況を正しく表示しています。
- (2) 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
- (3) 計算書類等は、当法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しています。

2020年5月22日

一般社団法人保険者機能を推進する会

監 事

糸 井 政 次

印